

施工手順

1 素地の調整
 ブラストまたは動力工具を使用し、
 清浄な金属面、めっき面を露出させる



2 十分な攪拌
 A液を動力攪拌機で攪拌しながらB液を加え、
 塗料液が均一になるまで3分以上攪拌する。
 ※重量比でA液:B液=8:1となるように混合してください。
 混合後は7日以内に使い切ってください。

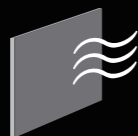


3 膜厚の確保
 ハケ、ローラーを使用し、一度に厚塗りをせず
 (われ防止のため)、2回に分けて塗る。
 乾燥後、2回目の塗装を行う。



塗布量
 理論値 500g/m²(250g×2回塗) | 乾燥時間*(40μm)
 30分(23°C, 50%RH)
 ※より過酷な環境では3回塗してください。 | ※低温時や高温時は乾燥時間が長くなります。

4 乾燥・養生
 1日乾燥させて完成



用途

ネジ・ボルト・ナット、金物(Lアングル、C型鋼
 など)、溶接部、切断面、穴あけなどの加工箇所
 の防錆

適用鋼材

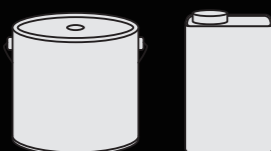
鉄	○
熔融亜鉛めっき	○
電気亜鉛めっき	○
ステンレス	○
ガルバリウム鋼板	○
ユニクロめっき	○

※カラー鋼板など被塗面に導電性がない鋼板は、
 そのままでは使用できません。



厳しい環境からも、まもってみせる

製品情報



製品名	ZR-Armor (ジーアール アーマー)
一般名称	高濃度亜鉛末塗料(有機ジンクリッチペイント)
亜鉛含有量	90%
容量	4.5kg セット (A液 4kg、B液 0.5kg)
塗面積	9 m ² (2回塗り)
品番	ZR-4.5KG

製品名	ZR-Armor (ジーアール アーマー)
一般名称	高濃度亜鉛末塗料(有機ジンクリッチペイント)
亜鉛含有量	90%
容量	18kg セット (A液 16kg、B液 2kg)
塗面積	36 m ² (2回塗り)
品番	ZR-18KG



【塩害対策 現地施工防錆システム ZR-Armor】

ローバル×ZECCOATで 塩害にも防錆効果が 安定的に持続！

「塩害対策 現地施工防錆システム ZR-Armor」は、
ローバル株式会社の常温亜鉛めっき「ローバル®」の技術と
株式会社放電精密加工研究所のケイ素系コーティング剤「ZECCOAT®」の技術を
組み合わせる塩害環境に特化した高耐食性防錆システムです。
ケイ素系コーティング剤が亜鉛の層を腐食からまもることで、
ローバルの犠牲防食効果が安定的に持続して、
環境に依らず通常より高い効果が期待できます。

道路、橋梁、港湾、空港、鉄道、電力、通信など
塩害が想定される箇所の補修に最適です。

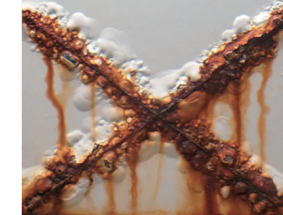


ZR-Armorのさび止め検証

DATA 01 複合サイクル試験(A法:840hrs.〈105サイクル〉)

安定したさび止め効果を発揮。

一般的なさび止めと呼ばれる JIS K 5674 を用いた塗装系と比較した結果です。「ZR-Armor」は亜鉛の犠牲防食作用に加え、ケイ酸亜鉛の働きとの相乗効果によるさび止め効果を持続させるためクロスカットされた鋼材露出面からもサビは発生していません。



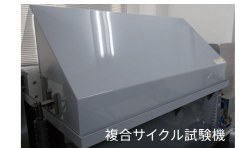
JIS K 5674 塗装系



ZR-Armor

試験方法

複合サイクル試験A法はJIS規格だけでなく日本自動車技術会規格(JASO)にも採用されているためJASOサイクルとも呼ばれ、自動車関連や建材などにも幅広く使用されている試験です。



複合サイクル試験機

DATA 02 屋外暴露試験(36ヶ月:宮古島海岸暴露場)

波しぶきがかかる腐食環境の厳しい宮古島海岸で
36ヶ月防錆性能が持続。

(一財)日本ウエザリングテストセンター 宮古島海岸暴露場にて屋外大気暴露試験を行いました。
一般さび止め JIS K 5674 塗装系はわずか6ヶ月でクロスカット部を中心にサビが発生するのに対して「ZR-Armor」は36ヶ月経過時点でもサビの発生はなく防錆性能が持続しています。

●ZR-Armor

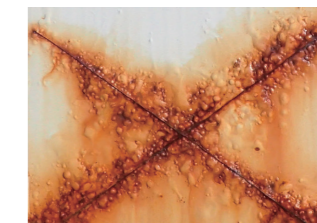


試験前



36ヶ月暴露後

●JIS K 5674 塗装系



6ヶ月暴露後

たった6ヶ月で
サビ発生

試験場所: (一財)日本ウエザリングテストセンター 宮古島海岸暴露場

宮古島の暴露環境について

宮古島は、世界における暴露試験の基準地域とされているアメリカ・フロリダの暴露場とほぼ同じ緯度に位置し、海洋性亜熱帯気候で高温多湿、太陽光が強い、空气中に多量の高塩粒子が含まれるなど大気環境条件として諸劣化因子が豊富であり、塗膜劣化促進には最高の環境にあります。海岸に面した場所にあり、波の飛沫が直接試料にかかる、大変厳しい腐食環境にある暴露場です。

